## 1. マチ★アソビ

	タイトル	意見等
1	マチアソビ開催について	現在頻繁にメディアで取り上げられているマチアソビの開催についてお願いがあります。 13歳の子どもが毎年の開催をとても楽しみにしています。 今回、開催を見送るという報道がされてから毎日のように動向をチェックするため新聞やニュースに注目しています。 前年度のように開催することは難しいかもしれません。 色々な事情もあるかと思います。 色々な事情があるからこそ、知事や県職員さんの腕の見せどころだとも思っています。 ぜひ、より良いイベントになるよう前向きな検討と働きをお願いいたします。 マチアソビが開催されなければ徳島県に住んでいる意味がないとまで子供は言ってます。 (それほど開催を楽しみにしています。徳島県から引っ越す予定はありません) マチアソビは、町で開催していたからこそマチアソビです。 町中でコスプレができる貴重なイベントでもあります。 アニメファンならずとも楽しみにするイベントでありました。 ぜひこれからも存続できるよう尽力していただきたいです。 どうぞよろしくお願いします。
2	春のマチアソビ代替え案	他県の一般市民からの申し出で申し訳ないのですが、もし春のマチアソビで場所はあるけど、準備期間がなくて催しができないとかあれば、その空きを 使って「野外アニクラ」を開催するというのはいかがでしょうか、 大まかにいえばアニメ文化ですし、少し客層は変わるかもしれませんがアニメ好きな人達だし始めてくる人も絶対気に入ってくれると思います。
3	マチ★アソビの今後につい て	徳島県民向けの投稿フォームであることは承知しておりますが、自身が生まれ育った故郷の重大な事態であり、とても看過できるものではないと思い、恐縮ながら投稿をさせていただきます。 2024年のマチ★アソビは春は中止、以降は新体制で開催とのことですが、この結論に至るまでの経緯において、県のアニメ・ゲーム系のイベントに関する認識があまりにも稚拙でひどく失望しました。 私は仕事柄さまざまなアニメ・ゲーム系のイベントへ関わってきましたが、マチ★アソビほどコストパフォーマンスの高いイベントはありませんでした。そしてそれはプロデュース会社、ボランティアの方々、出展企業などの民間側が、営利度外視でイベントを盛り上げようと努力するという、とても希少で恵まれたイベントだからに他なりません。にもかかわらず、県は年8000万円の出費(実際は国の補助金で4000万円のみの負担)と言う部分だけを見て、民間側の8000万円の何倍もの負担、努力を鑑みずに無神経に「もっと自助努力を」と謳い出資を渋ろうとする様は非常識としか形容できません。去年の段階で、現場の人々や今までお世話になった企業と話し合い、実情を把握しようと努力しなかった怠慢さにも呆れ果てるばかりです。このような県の体たらくを見せつけられた上で、新体制で今後に挑むとだけアナウンスされたところで、残念ながら不安と蟠りしかありません。県にはいち早く、誤った認識の是正、関係各所への謝罪、そして来年以降は今まで通り、あるいはそれ以上に予算を投じることをお願いします。今回のあまりにも杜撰で傲慢で怠慢な県の振る舞いを払拭するには、そのくらいの誠実さが必要です。マチ★アソビの範疇を超え、今後の徳島の繁栄と信用のためにも、何卒よろしくお願いいたします。
4	「マチ★アソビ」の規模縮 小の報道を拝見して	「マチ★アソビ」を開催することによる徳島県への効果は、直接的な経済効果だけに留まらず、県外の若年層への徳島県の情報発信・魅力PRという点もあると思います。 10年以上に渡り遠方からほぼ毎回参加させて頂いてますが、初めて徳島へ来るまでは、徳島の名物を殆ど存じませんでしたが、今ではアニメイベントに並ぶ徳島訪問の楽しみとなっております。 ただでさえコロナ前の3日間開催から現行2日に短縮されているのに、更なる規模の縮小は再考頂きたいです。 県外からの参加者やアニメ関係者・企業の出展が減少し、ジリ貧になることは目に見えてます。 仮に予算を半減したら、経済効果等が半分持続する訳ではありません。

## 1. マチ★アソビ

タイトル	意見等
5 マチ★アソビについて	やり方から今までのマチアソビへのリスペクトがどうしても感じられません。マチアソビに関連する事業であるぷちアソビの不透明なプロポーザル(万博推進課課長がにぎわいづくり課に異動となった後に万博関連企業がスピード入札)や金額、毎年文化庁に補助金申請していたのにも関わらず何故か観光庁に申請、みちのくプロレスのリングの上という全く関係ない場所でのマチ★アソビを下げる知事の発言、徳島県自体も実行委員の一人であり主催でありながら他の無関係なイベント(他の市町村主催)を引き合いにだしつつ金額を問題にする。もちろん補助金についての説明はなし。そもそも負担金の交付要綱があるのを無視してまで、負担金ではなく態々当初予算を委託料で計上したのは、予算編成段階では実行委員会を排除する気だったという事。あまりにも酷すぎる定例会見。金額がかかりすぎてるようなミスリードをしつつ経済効果等の側面について全く触れず事務方の動きを全て無駄にする発言の数々。挙げ句の果てに実行委員会の一員であったのにも関わらず民間に全ての責任をなすりつける。後藤田知事のマチアソビへの認識は予算含めて全てが間違っていますが、3ヶ月もあれば準備出来るという発言は世の中の全てのイベントへの冒涜であり間違いです。撤回、謝罪してください。